

# 「キレイでいたい」を叶える 移動型サロン



理美容の施術設備を搭載したトラックで、移動サロンを展開する hair's (ヘアーズ) MRM。歳を重ねても体が不自由でも、ヘアスタイルを楽しみたいという顧客の気持ちに寄り添いながら、「早く、きれいに、正確に」技術を提供しています。



## 地域貢献と感謝を込めて 移動型サロン開業へ

国道12号沿いの大通り商店街に店舗を構えているヘアーズMRM。理美容サービスを提供し、年齢や性別を問わず幅広く対応しています。8人のうち、理容師たちは揃いのつなぎを着て顧客を迎えています。「無名のお店に何かインパクトを与えたくて、『つなぎの床屋さん』って覚えてもらえるように」と代表取締役の須藤正良さんは笑います。

勤めていた理容店から独立し、2011年にヘアーズMRMを開業。「早く、きれいに、正確に」をモットーに、信頼される理美容室を目指す中、来店困難な高齢者の存在を知りました。「全くの無名だった頃から可愛がってくれたシニア世代のお客さまも、だんだん年齢を重ねていきます。お世話になったからこそ今の私たちがあって、恩返しがしたかった。来られなくなったから、さようならは本意ではありません」と、訪理美容に目を向けたきっかけを話します。



hair's MRM 代表取締役  
須藤正良さん

8トントラックをベースにした移動型サロンには、大きな鏡と椅子が2席。スロープを使って、車椅子のまま車内に入ることができます。

理美容車両として営業するためには、安全や衛生面に配慮した施設基準を満たし、保健所から認可を受ける必要があります。道内で2台の実用例がありますが、空知管内では初めての登録。「カミソリを使うので、施術には危険が伴います。何かにつかってお客さんの顔を切ってしまうような程度の広さが必要ですし、衛生面でもシンクは必須。保健所に何度も相談に乗ってもらい、車の製造会社にはたくさん工夫をしていただきました」。

## 顧客に負担をかけぬよう 素早い施術を心がける

理美容車両が完成し、2015年に移動サロンを開始。須藤



## 移動サロンのお客さん第1号

丹野洋一さん サト子さん

「私は91歳、妻は86歳になり、車を手放しました。歳をとっても散髪は大事です。移動サロンのようなサービスは助かります」(洋一さん)。「移動サロンは2席あるから、夫婦同時に切ってもらえるんです。女性が施術してくださるのでうれしいです。自宅を使わないから、家の片付けをする手間も省けて、気をつかわないのいいです」(サト子さん)



広いMRMの店内。「移動サロンはスタッフみんなが賛同してくれました。みんなが協力してくれるから成り立っている」と須藤さん

とアドバイスをしています」と、話します。  
ヘアカットをする時間は、貴重なコミュニケーションの場でもあるといいます。「利用者の多くは外出が容易ではありません。施設内で過ごすことがほとんどですから職員など施設内の人としか話す機会がありません。MRMさんとお話するのを楽しみにしている人もいます」と、光生舎虹の里施設長の久保潔さんは微笑みまします。  
身だしなみを整えたいという顧客の願いをかなえるために、



hair's MRM (ヘアーズエムアルエム)

滝川市大町1-1-6 TEL0125-22-6667  
○理容/8:00~19:00 ○美容/9:00~18:00  
○定休日/水曜

さんのほか、女性の理容師と美容師が担当しています。平日のみ受け付けており、高齢者の個人宅のほか、福祉施設と契約して定期的に訪問しています。  
施術中は常に顧客に気を配ります。同じ姿勢を長時間保つのが難しい人もいるため、「疲れていませんか?」と声をかけながら、体に負担を与えぬよう素早く施術します。「短い時間でも満足していただきたいと、閉店後に練習して技術を磨いています」と須藤さん。



「気持ちよかった」と喜んでもらえるのが何より嬉しい」と須藤さん。髪を切り、顔を剃るとみんな笑顔になると言います

野洋一さんとサト子さんです。車を運転して市外の美容室まで行っていましたが、高齢のため運転免許を返還。チラシで移動サロンを見たのをきっかけに、利用するようになったそうです。「移動サロンもお店みたいです。」「移動サロンもお店みたいです。」「こんな風にしてみたら?」

## 髪型にこだわりのある利用者も満足



障害者支援施設 光生舎虹の里 施設長  
久保 潔さん

「MRMさんを利用している施設職員から『移動サロンを始めたい』と聞いたことが、契約のきっかけです。男性と女性を分けて月に2回来てもらっています。美容師さんも来るので、髪型にこだわりたい利用者さんは、カラーリングしてもらったりして、満足そうにしています」。



「誰の歌が好きなの?」などと時折、笑い声を響かせながら、利用者とは話をする須藤さん

店舗と移動サロンを両立するMRMのスタッフ。「私たちが向うくことで安心してもらえるように、確実な技術を持ちながら、できるだけ低料金で提供していきたいですね」と須藤さんは意気込みを見せました。